

横須賀市・日産自動車株式会社による連携取組み 「横須賀 EV 創生 project」

1. 「住む・働く・遊ぶ」どこでも充電可能な「日本一」の充電環境の整備に関すること

(1) 「住む」に関する充電環境の整備

EVの強みである「自宅で満タン」の課題となっている集合住宅（新築・既築）への充電環境整備促進を行う。

(2) 「働く」に関する充電環境の整備

EVの強みである「低ランニングコスト」を活かすことができ、且つ、CO2削減効果が高い通勤車両の電動化促進、それに資するワークプレイスチャージングを推進する。

(3) 「遊ぶ」に関する充電環境の整備

主要誘客施設への整備や充電待ち解消のための整備等、本格普及段階を見越した充電インフラ先行整備を推進する。

(4) その他

各種規制緩和、充電インフラ整備意欲向上のための認定制度導入及び甲の環境関連施策における充電インフラ整備の位置づけの強化等、充電インフラ整備を進める環境づくりを行う。

2. EV生産「日本一」自治体として、ベンチマークとなる先駆的な普及施策の実行に関すること

(1) 公的分野におけるEVの導入促進に取り組む。

公用車としての率先導入や活用好事例づくり、横須賀市職員による通勤モニター実施等、甲乙連携した取組みを進める。

(2) 民間分野におけるEVの導入促進に取り組む。

購入補助制度の充実の検討等により、EV普及の加速化を図る。

3. EVを新たな街づくりの礎として活用する「日本一」のモデルの発信に関すること

(1) 災害時におけるEVの活用等、EV普及が安全・安心な街づくりにつながることを発信し、横須賀市のブランド力向上を図る。

(2) 自動車関連産業振興による地域活性化を推進すると共に、その効果を市民等に浸透させることにより、EV普及への理解促進を図る。